平成２８年度事業報告書

千葉市ことぶき大学校

【社会福祉法人　千葉市社会福祉事業団】

（平成29年3月）

ことぶき大学校基本理念

本大学校に入学した高齢者の皆様方ひとり一人が、学ぶことや人とのふれあいに喜びを持ち、卒業後もいつまでも健康で、そして将来に向かって夢を描き続け、地域活動の担い手となるような、生きがいに満ちた生涯を過ごせるような役割を担った学習の場を目指します。

目　次

Ⅰ　施設運営に関する基本的方針　・・・・・・・・・・・・　1
Ⅱ　施設管理等
　１　根拠法令　・・・・・・・・・・・・　1
　２　事業種別　・・・・・・・・・・・・　1
　３　学生定員　・・・・・・・・・・・・　1
　４　指定管理者　・・・・・・・・・・・・　1
　５　事務分掌　・・・・・・・・・・・・　2
　６　勤務体制　・・・・・・・・・・・・　3
　７　研修　・・・・・・・・・・・・　4
　８　会議　・・・・・・・・・・・・　4
　９　危機管理・苦情解決　・・・・・・・・・・・・　5
　１０　個人情報、情報提供及び情報公開の取り扱い　・・・・・・・・・・・・　5
　１１　広報活動　・・・・・・・・・・・・　6
　１２　視察対応　・・・・・・・・・・・・　6
Ⅲ　事業内容
　１　開館日、開館時間等　・・・・・・・・・・・・　7
　２　年間行事　・・・・・・・・・・・・　7
　３　学科内容　・・・・・・・・・・・・　7
　４　その他の事業　・・・・・・・・・・・・　9
　５　使用許可業務　・・・・・・・・・・・・　11
　６　モニタリング　・・・・・・・・・・・・　11
別　　紙
【資料　１】　平成２８年度広報活動
【資料　２】　学科課程・日程表
【資料　３】　地域活動実践講座日程表
【資料　４】　夏休み活動体験集
【資料　５】　多世代交流講座実施報告
【資料　６】　学生自治会事業報告
【資料　７】　クラブ活動ボランティア実績
【資料　８】　ボランティア体験報告
【資料　９】　ボランティア相談一覧
【資料１０】　ボランティアガイド小冊子
【資料１１】　平成２９年度学生募集
【資料１２】　在校生アンケート集計結果と分析
【資料１３】　卒業生アンケート集計結果と分析
【資料１４】　自己評価シート
【資料１５】　公開講座実施報告
添　　付
千葉市ことぶき大学校パンフレット
ことぶきタイムズ４２～４４号

Ⅰ　施設運営に関する基本的方針

1　自らの能力を生かして主体的・創造的に生きて行くため、学習の機会を提供し、自己の実現を目指しました。
2　世代間、多世代の交流を図り、豊かな人間関係の育成を目指しました。
3　自らの経験や能力を生かし、地域社会活動への参加を通じて、仲間づくりの促進を目指しました。
4　習得した知識や技術を生かし、ボランティア活動を行う人材の育成を目指しました。

Ⅱ　管理体制

1　**根拠法令**　千葉市ハーモニープラザ設置管理条例
　　千葉市ことぶき大学校運営事業
2　**事業種別**　高齢者大学（高齢者生きがい施設）

3　**学生定員**

課　程	ボランティア実践コース		創造活動コース	
	福祉健康学科	園芸学科	美術学科	陶芸学科
定　　員	９０名	６０名	３０名	３０名
クラス数	3	2	1	1

4　**指定管理者**　社会福祉法人千葉市社会福祉事業団

組織図

学　長　（千葉市長）
副 学 長　（千葉市社会福祉事業団　理事長）
ことぶき大学校事務局

事務局長（嘱託）　１人
主任主事（兼務）　１人
非常勤嘱託職員　１人
非常勤事務員　１０人

5　**事務分掌**

職　名	分　掌　事　務
事務局長	●　ことぶき大学校運営業務全般の総括に関すること ●　自主事業の企画・立案・実施に関すること ●　行事（式典）の計画・準備・実施に関すること

	● 運営委員会の計画・準備・実施に関すること ● 関係諸機関との連絡調整に関すること
主任主事 （兼務）	● 学生自治会に関すること ● 広報に関すること ● 学生募集事務の取りまとめに関すること ● カリキュラム作成に関する取りまとめに関すること ● 自主事業に関すること ● 学生の在籍（休学等）に関すること ● 経理・庶務事務の管理に関すること ● 指定管理上必要な報告書等の作成に関すること ● ハーモニープラザフェスタに関すること ● 文書収発に関すること ● その他、大学校運営業務に必要な事務の取りまとめに関すること
非常勤 嘱託職員 （学科担当 職員）	● カリキュラム作成に関すること ● 講師情報の収集及び講師の選定等の取りまとめに関すること ● 学科担当の指導に関すること ● 講師並びに授業に係る調整及び連絡・確認等に関すること（美術・陶芸） ● 大学校運営業務上必要な事務補助に関すること ● 学生の諸活動等の指導に関すること ● 在校生のモニタリングに関すること
非常勤事務員 Ａ，Ｂ	● 経理、庶務事務に関すること、予算及び決算に関すること ● 物品の購入・保管・在庫管理に関すること ● 施設・設備の管理・修繕に関すること ● 講師及び来校者の受付等の接客に関すること ● 事業団事務局との連絡事務・提出書類の作成に関すること ● 嘱託職員等の雇用に関すること ● 監査関係、入札関係事務に関すること ● 月例報告に関すること ● その他、大学校運営業務に関すること ● ハーモニープラザ研修委員会に関すること
非常勤事務員 Ｃ	● 学生に関する連絡調整（出欠席等）に関すること ● 学生に関する庶務事務に関すること ● 講義資料の準備の補助・保管に関すること ● 園芸学科講義資料の把握と準備に関すること ● 授業進行に必要な物品の把握と準備に関すること （福祉健康・美術・陶芸） ● 講師及び来校者の受付等の接客に関すること ● アンケートの集計に関すること ● パソコン入力業務 ● その他、大学校運営業務上必要な事務補助に関すること
非常勤事務員 Ｄ	● カリキュラム作成補助 ● 講師情報の収集及び講師の選定等の取りまとめの補助 ● 講師並びに授業に係る調整及び連絡・確認（福祉健康・園芸） ● 学科担当の指導に関する補助 ● 学生の諸活動等の指導に関する補助 ● その他、大学校運営業務上必要な事務補助に関すること ● ハーモニープラザモニタリング委員会に関すること
非常勤事務員 Ｅ，Ｆ，Ｇ， Ｈ	● 講師の補助に関すること ● 講師との連絡調整に関すること ● カリキュラムの進行管理に関すること ● 講義の準備・後片付けに関すること ● 講義の消耗品・使用機材の管理・調達に関すること ● 備品の維持管理に関すること ● 学生及び事務局の連絡調整に関すること ● 学生へのオリエンテーション・ホームルームの実施

	● クラスの取りまとめに関すること ● 同一学科のクラスの調整に関すること ● 行事（式典・イベント）への参加・協力 ● 授業時間以外での各学科の進行に関し必要なこと
非常勤事務員 Ｉ，Ｊ	● ボランティアに関係する学生の指導、相談、助言に関すること ● ボランティア見学体験の企画・実施に関すること ● 卒業生のモニタリングに関すること ● 地域活動実践講座のカリキュラム作成及び実施に関すること ● その他ボランティアに関すること

６　勤務体制

事務局長（嘱託）	平常	８：３０～１７：１５
非常勤嘱託職員	週４日勤務	９：００～１６：００
非常勤事務員Ｃ	週５日勤務	９：００～１５：３０（うち４日） ９：００～１６：００（うち１日）
非常勤事務員Ａ・Ｄ	週３日勤務	９：００～１７：００
非常勤事務員Ｂ	週１日勤務	９：００～１７：００
非常勤事務員Ｅ，Ｆ	カリキュラムによる	８：４５～１５：４５
非常勤事務員Ｇ	カリキュラムによる	９：００～１５：３０
非常勤事務員Ｈ	カリキュラムによる	８：４５～１５：１５
非常勤事務員Ｉ	週３～４日勤務	８：４５～１７：００
非常勤事務員Ｊ	週３～４日勤務	９：００～１７：１５

７　研修

市の施策を適正に理解するほか、社会情勢や現状・課題の認識を深め、職員の資質を向上し、よりよいサービスの提供を行うため、施設内外での研修を行いました。

	件　名	日　時	参　加　者
外部講師	ＡＥＤ心肺蘇生法研修	平成28年6月29日 平成28年9月 2日	事務局長　主任主事 非常勤職員6人
	千葉市の地域包括ケア推進について	平成28年8月8日	事務局長　主任主事 非常勤職員3人
	ワード2016ステップアップ！	平成28年 9月29日 10月 6日 10月13日 10月20日	非常勤職員
	情報力発信力向上研修	平成28年10月25日	主任主事　非常勤職員
	甲種防火管理再講習	平成28年11月16日	事務局長

内部講師	緊急時の対応 広報力向上研修	平成28年6月28日	事務局長、主任主事 非常勤職員8人
	クラス運営について 熱中症予防と対策	平成28年7月22日	事務局長、主任主事 非常勤職員8人
	避難訓練 広報に使える写真の取り方	平成28年8月29日	主任主事 非常勤職員7人

8　会議

（1）運営委員会

①構成員　【委　員】各学科講師等、千葉市老人クラブ連合会会長、千葉市社会福祉協議会常務理事、千葉市社会福祉事業団常務理事・千葉市高齢福祉課長・学生代表

【事務局】千葉市ことぶき大学校事務局長、主任主事、非常勤職員

②実施日　第１回　平成２８年７月１１日

第２回　平成２９年３月１３日

③内　容　事業計画及びカリキュラムの検討・承認

事業実施報告

（2）定例会議

①構成員　事務局長、主任主事、非常勤職員4人

②実施日　原則として毎月第４木曜日　午後３時１５分～午後４時

③内　容　事業進行管理、運営打ち合わせその他連絡調整など

（3）全体会議

構成員　全職員

回数	日　付	内　容
第１回	平成28年4月1日	入学式・オリエンテーション打ち合わせ １学期の進行について　他
第２回	平成28年7月22日	アンケート結果の検討 １学期の振り返り　他
第３回	平成28年10月31日	オープンキャンパスについて
第４回	平成28年12月22日	アンケート結果の検討 ２学期の振り返り カリキュラム編成について　他
第５回	平成29年1月26日	学校生活のしおりについて カリキュラムについて
第６回	平成29年3月16日	年度末アンケート結果の検討 ３学期振り返り 新年度に向けて　他
第７回	平成29年3月31日	入学式・オリエンテーション打ち合わせ １学期の進行について　他

9　危機管理・苦情解決

（1）事故報告

①福祉健康学科Ａ授業　転倒事故

日時　平成28年7月4日　午後2時40分頃
場所　ハーモニープラザ１階　多目的ホール
内容　福祉健康学科Ａクラスの授業で、運動（卓球）をしていて、前後の交替をしようと後ろに下がった際に転倒した
対応　救急車を要請し病院で受診した。圧迫骨折の疑いの診断
ご本人加入のスポーツ安全保険にて対応を行った。

②スポーツレクリエーション大会　転倒事故
日時　平成28年10月4日　午前10時15分頃
場所　青葉の森公園陸上競技場
内容　ボールリレーに参加し、芝生で滑って転倒した
対応　救急車を要請し病院で受診した。右足首骨折の診断。
ご本人加入のスポーツ安全保険にて対応を行った。

（２）苦情報告　なし

１０　個人情報、情報提供及び情報公開の取り扱いについて

個人情報に関する苦情及び情報開示請求はありませんでした。
特定個人情報への取り組み
特定個人情報を取り扱う事務の範囲やセキュリティ等特定個人取扱規程に基づき適正かつ厳重に取り扱いました。

１１　広報活動

情報の発信やＰＲイベントを通じて、ことぶき大学校の広報活動を行い、利用者の拡大を図りました。パンレットや学生募集案内は紙面を充実させ、ことぶき大学校の教育目標と魅力の周知を図りました。

【資料１】平成２８年度広報活動

１２　視察対応

下記の見学者を受け入れました。

日時	団体名	人数
平成28年11月9日	淑徳大学学生	18人

Ⅲ　事業内容

1　開館日、開館時間等

利用料金	なし（授業料と教材費等の実費を除く）
開館時間	午前 9 時から午後 5 時 15 分まで
休館日の扱い	土日及び国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日及び年末年始(12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日までの日)
利用料金減免の扱い	なし

2　年間行事

月　　日	主な行事名
４月　５日	入学式
７月　５日	合同交流講座（福祉健康学科）
７月２１日～２２日 ８月１８日	多世代交流講座（陶芸学科）
８月１７日～３０日	公開講座【自主事業】
１０月　４日	スポーツ・レクリエーション大会
１０月２３日	多世代交流講座（園芸学科）
１１月２５日～２７日	大学祭・ハーモニープラザフェスタ
１１月１６日～１２月１５日	オープンキャンパス
１２月２日、８日	公開講座【自主事業】
１２月８日～１１日	美術学科作品展
１月２４日～２９日	陶芸学科作品展
２月８日～２月２８日	オープンキャンパス
３月２８日	卒業式

3　学科内容

年間カリキュラムに基づいて、専門講座及び地域活動実践講座を行い、総合的・系統的な学習（講義、実技及び校外学習）の充実に努めました。

また、ロングホームルームの時間を設け、より重厚な学習理解や円滑な学生生活の進行、仲間づくりなどの教育目標の達成に努めました。

（１）専門講座

①ボランティア実践コース（福祉健康学科・園芸学科）

福祉健康・園芸に関する基本的な知識や技能を身につけるとともに、習得した知識や技能を活用し、千葉市事業や地域活動に参加する人材の育成を目指しました。

②創造活動コース（美術学科・陶芸学科）

美術・陶芸に関する基本的知識や技能を身につけることで、創作の喜びを味わい、豊かで創造性のある生活づくりを目指しました。また、地域活動実践の基礎的学習を行い、地域貢献活動への意識を高めました。

【資料２】学科課程・日程表

③週間時間割

コース	学科・クラス		曜日	時間
ボランティア実践コース	福祉健康	A	月	10:00～15:00 ※昼休み１時間あり
		B	木	
		C	金	
	園　芸	A	水	9:30～14:30（原則） ※昼休み１時間あり
		B	金	
創造活動コース	美　術	A	水	10:00～15:00 ※昼休み１時間あり
	陶　芸	A	木	

（２）地域活動実践講座

全学科学生を対象として、講義を通して社会参加による生きがいのありかたを学ぶとともに、地域の現状と課題に対する全１２回の実践的学習や活動体験を行うことで、卒業後の地域活動への参加を目指しました。

【資料３】地域活動実践講座日程表

【資料４】夏休み活動体験集

（３）授業日数・時数

①専門講座　　各学科２８日（１１２時間）

②地域活動実践講座　全学科１２回（２４時間）

③オリエンテーション・ロングホームルーム　９～１１回（１８～２２時間）

（４）学生数

		ボランティア実践コース					創造活動コース		合計
		福祉健康			園芸		美術	陶芸	
		A	B	C	A	B	A	A	
入学時	男性（ 人）	9	10	9	17	18	12	11	86
	女性（ 人）	19	20	14	13	11	7	15	99
	計	28	30	23	30	29	19	26	185
卒業時	男性（ 人）	8	10	8	17	16	10	14	78
	女性（ 人）	15	18	12	12	10	7	9	88
	計	23	28	20	29	26	17	23	166

４　その他の事業

（１）多世代交流事業（夏・秋）

少子高齢化・核家族化が進んでいる中、体験学習を通じて、高齢者と触れ合う場や機会が少ない子どもたちとことぶき大学校学生が交流を図ることを目的に、７～８月に陶芸、１０月に園芸の多世代交流講座を実施しました。

【資料５】多世代交流講座実施報告

（２）学生自治会活動への支援

学生自治会活動やクラブ活動などを通じて学生各自の自主性、連帯性及び協調性を養い、また、その誘導・促進のため、施設の利用、物品の貸与及び情報提供等に関する

各種支援を実施しました。
【資料６】学生自治会事業報告
①大学祭
学生自治会主催の行事として、学習成果の発表、地域における交流の促進等を目的に、大学祭の開催を支援しました。
②スポーツ・レクリエーション大会
学生自治会主催の行事として、健康の維持と交流の促進を目的に、スポーツ・レクリエーション大会の開催を支援しました。
③クラブ活動
囲碁、コーラス、ゴルフ、社交ダンス、テニス、歴史散歩、フィットネス、書道、ハーモニカ、動画メール、園芸、茶道、ガーデニング、俳句、デジカメの計１５クラブの活動を支援しました。
【資料７】クラブ活動ボランティア実績
④ことぶきタイムズの発行
学生自治会機関紙として年３回の発行の支援を行いました。
【資料】ことぶきタイムズ４２号～４４号
⑤美術学科　生涯学習センター作品展
２学期の製作作品を展示しました。
⑥陶芸学科　三陽メディアフラワーミュージアム作品展
２学期の製作作品を展示しました。

（３）ボランティア活動等への支援
地域活動・ボランティアに関する基礎的学習と実習を行うことにより、社会参加や社会貢献及びボランティア意識を培うことを目指しました。
また、在校生及び卒業生によるボランティア活動の支援を実施しました。
①在校生
ア　ボランティア体験
既存のボランティア団体への体験参加や施設ガイドボランティア見学、研修会、講習会など年間１８企画で２９回実施しました。
延べ参加者数は３４５名で、平成２７年度の参加者数２７４名より７１名増加しました。
２８年度に体験参加者数が増加した要因としては、今まで体験実施していなかった、夏休み期間を利用して室内で行える講習会を４企画、８回実施したことです。
【資料８】ボランティア体験報告
イ　ボランティア相談
ボランティア相談窓口を設け、希望する情報の検索や活動紹介などの支援を行いました。相談件数は８６件で、平成２７年度の相談件数６９件と比較して、１７件の増となりました。
すでに実施している「グループミーティング」や「活動団体紹介・交流会」の効果を始め、２８年度から新企画として「コーディネーターとのお話会」を実施し、卒業後の活動相談を受けるなど、地域活動実践講座での講義等を含め、学生たちの地域活動に関する意識の向上によるものと思われます。
【資料９】ボランティア相談一覧
ウ　ボランティアガイド小冊子の発行
ジャンル別のボランティア情報や地域活動に役立つ情報を掲載した『ボランティアガイド小冊子』を作成し、全学生に配布しました。千葉市や各区の取り組みや地域活性化支援事業など活動支援状況なども見やすく掲載しました。
地域のサロン（地区部会）の情報を新規で掲載しました。
【資料１０】ボランティアガイド小冊子
エ　ボランティア実習の実施（再掲）
福祉健康学科・園芸学科において、それぞれ「福祉施設実習」「社会福祉協議会

地区部会実習」「花壇づくりと木の剪定実習」を行い、ボランティア推進と技術の修得を目指しました。

福祉健康学科では、授業やボランティア見学体験で学んだレクリエーションや傾聴、折り紙などを活用して施設でボランティアを行いました。

園芸学科では、授業で育てた花苗を活用して施設に花壇を作ったり、木の剪定を施設で行うなど、地域で役立つスキルを学びました。成果物のうちスイカについては福祉施設の行事に提供し、役立てていただきました。

オ　その他

美術学科で授業で制作した油彩画作品を特別養護老人ホームに１年間お貸しし、楽しんでいただきました。

学生自治会によるボランティア活動は、全員参加の活動として青葉の森陸上競技場グラウンドの清掃を行いました。

②卒業生

ア　ＯＢ会組織を活用して、活動の把握と在校生と卒業生との連携調整を行いました。

イ　ボランティア相談窓口を設け、希望する情報の検索や活動の紹介、団体立ち上げの支援などを行いました。

ウ　アンケートで相談希望のあった方に連絡を入れ、相談に対応したり「ボランティアガイド小冊子」や地域活動・ボランティアに関する情報を提供したりしました。

エ　地域活動・ボランティア活動団体に対し、施設の利用、物品の貸与などの支援を行いました。

（４）自主事業

①公開講座

大学校の知的資源を活用して、市民に親しみやすいテーマで講座を開催することにより、市民に対する多様な学習機会を提供するとともに、ことぶき大学校の存在や事業内容の広報・周知を図りました。

【資料１５】公開講座実施報告

（５）その他

千葉市青葉看護専門学校からの依頼により、下記の学習支援に協力しました。

日　時　平成28年11月8日（火）　13:30～14:30

場　所　千葉市青葉看護専門学校　教室

内　容　専門学校授業の一環として、専門学校学生が高齢者との交流を通じて普段の生活の思いや意見を聞く

参加者　ことぶき大学校学生　20人

5　使用許可業務

平成２９年度の学生募集については、市政だよりへの掲載依頼原稿を作成するとともに、学生募集案内・パンフレットを作成・配布し、新聞、地域情報誌、ＷＥＢ等に掲載するなどして周知を行いました。

【資料１１】平成２９年度学生募集

6　モニタリング

（１）事業日誌

（２）授業日報

（３）利用者アンケート

①在学生のアンケート結果

大学校運営の充実を図るため、在学生を対象に各学期末ごとにアンケート調査を実施しました。

【資料１２】　在校生アンケート集計結果と分析

②多世代交流講座アンケート結果　　【資料　５】に添付
③公開講座アンケート結果　　【資料１５】に添付
④ボランティア体験アンケート結果　【資料　８】に添付

（４）卒業生活動状況調査

１～１６期各学科のＯＢ会と、１２期～１６期卒業生を対象に活動状況についての調査を実施しました。

【資料１３】卒業生アンケート調査集計結果と分析

（５）自己評価

別紙自己評価シートにより年１回行いました。

【資料１４】自己評価シート

平成28年度収入支出決算報告書（委託料）

施設名：ことぶき大学校

収入　（単位：円）

区分	ことぶき大学校	合計
指定管理委託料	31,953,000	31,953,000

支出　（単位：円）

区分	ことぶき大学校	合計
人件費支出	13,542,795	13,542,795
役員報酬	0	0
職員俸給	3,160,080	3,160,080
職員諸手当	174,125	174,125
職員賞与	97,524	97,524
非常勤職員給与	9,466,215	9,466,215
派遣職員費	20,110	20,110
退職給付費用	3,000	3,000
法定福利費	621,741	621,741
事業費支出	10,813,382	10,813,382
給食費	0	0
介護用品費	0	0
保健衛生費	0	0
被服費	0	0
教養娯楽費	416,270	416,270
日用品費	0	0
保育材料費	0	0
本人支給金	0	0
水道光熱費	0	0
燃料費	0	0
消耗器具備品費	747,340	747,340
保険料	37,970	37,970
賃借料	1,396,808	1,396,808
教育指導費	7,908,000	7,908,000
車輌費	115,674	115,674
業務委託費	0	0
保守料	0	0
雑費	191,320	191,320
事務費支出	5,644,721	5,644,721
福利厚生費	91,241	91,241
職員被服費	0	0
旅費交通費	41,820	41,820
研修研究費	8,556	8,556
事務消耗品費	779,642	779,642
印刷製本費	284,472	284,472
水道光熱費	0	0
燃料費	0	0
修繕費	198,092	198,092
通信運搬費	508,964	508,964
会議費	52,021	52,021
広報費	1,688,644	1,688,644
業務委託費	1,259,280	1,259,280
手数料	97,602	97,602
保険料	0	0
賃借料	0	0
土地建物賃借料	22,100	22,100
租税公課	47,400	47,400
保守料	0	0
渉外費	0	0
諸会費	0	0
車輌費	0	0
雑支出	0	0
事務費（事務局）	564,887	564,887
固定資産取得支出	0	0
車両運搬具取得支出	0	0
器具及び備品取得支出	0	0
ﾌｧｲﾅﾝｽﾘｰｽ債務の返済支出	0	0
積立資産支出	0	0
退職給付引当資産	0	0
施設整備等積立資産	0	0
人件費積立資産	0	0
事業区分間繰入金支出	693,000	693,000
拠点区分間繰入金支出	0	0
サービス区分間繰入金支出	0	0
合計	30,693,898	30,693,898

収支差額	1,259,102	1,259,102